【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の５第５項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	令和８年11月19日
【中間会計期間】	第63期中（自　令和８年１月１日　至　令和８年６月30日）
【会社名】	AIストーム株式会社 （旧会社名　株式会社ジェクシード）
【英訳名】	AI storm CO.,LTD. （旧英訳名　GEXEED CO.,LTD.）
【代表者の役職氏名】	代表取締役　　今井　俊夫
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目17番地11
【電話番号】	０３（５２５９）７０１０
【事務連絡者氏名】	管理本部　増尾　雅人
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目17番地11
【電話番号】	０３（５２５９）７０１０
【事務連絡者氏名】	管理本部　増尾　雅人
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

（注）令和７年３月28日開催の第61回定時株主総会の決議により、令和７年４月１日から会社名を上記のとおり変更いたしました。

１【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

令和８年11月13日に提出いたしました第63期中間期（自　令和８年１月１日　至　令和８年６月30日）の係る半期報告書の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報
第１　企業の概況
１　主要な経営指標等の推移
連結経営指標等
第２　事業の状況
２　経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
(1) 経営成績の状況
(2) 財政状態に関する説明
(3) キャッシュ・フローの状況
第４　経理の状況
１　中間連結財務諸表
(1) 中間連結貸借対照表
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書
注記事項
（中間連結損益計算書関係）
（中間連結キャッシュ・フロー計算書関係）
（セグメント情報等）
（１株当たり情報）

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第１【企業の概況】

１【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

（訂正前）

回次		第63期中 中間連結会計期間
会計期間		自令和８年 １月１日 至令和８年 ６月30日
売上高	（千円）	1,183,453
経常損失（△）	（千円）	△25,553
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	（千円）	△1,190,462
中間包括利益	（千円）	△1,190,462
純資産額	（千円）	2,149,854
総資産額	（千円）	7,095,824
１株当たり中間純損失（△）	（円）	△36.33
潜在株式調整後１株当たり中間純利益	（円）	－
自己資本比率	（%）	29.9
営業活動によるキャッシュ・フロー	（千円）	165,314
投資活動によるキャッシュ・フロー	（千円）	△206,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	（千円）	1,107,128
現金及び現金同等物の中間期末残高	（千円）	1,449,782

（後略）

（訂正後）

回次		第63期中 中間連結会計期間
会計期間		自令和８年 １月１日 至令和８年 ６月30日
売上高	（千円）	1,183,453
経常損失（△）	（千円）	△25,478
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	（千円）	△1,190,387
中間包括利益	（千円）	△1,190,387
純資産額	（千円）	2,149,929
総資産額	（千円）	7,095,990
１株当たり中間純損失（△）	（円）	△36.33
潜在株式調整後１株当たり中間純利益	（円）	－
自己資本比率	（%）	29.7
営業活動によるキャッシュ・フロー	（千円）	207,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	（千円）	△206,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	（千円）	1,107,128
現金及び現金同等物の中間期末残高	（千円）	1,491,619

（後略）

第２【事業の状況】

２【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（１）経営成績の状況

（訂正前）

このような状況の中、当中間連結会計期間の売上高は、1,183,453千円となりました。営業損失は24,654千円、経常損失は25,553千円、親会社株主に帰属する中間純損失は1,190,462千円となりました。

（中略）

各事業セグメントごとの経営実績は次のとおりであります。

AIアドバイザリー事業の売上高は316,410千円、営業利益は75,089千円、AI＆モルタル事業の売上高は562,340千円、営業利益は132,479千円、AIニュービジネス事業の売上高は304,703千円、営業利益は15,082千円となりました。

（後略）

（訂正後）

このような状況の中、当中間連結会計期間の売上高は、1,183,453千円となりました。営業損失は24,578千円、経常損失は25,478千円、親会社株主に帰属する中間純損失は1,190,387千円となりました。

（中略）

各事業セグメントごとの経営実績は次のとおりであります。

AIアドバイザリー事業の売上高は316,410千円、営業利益は75,087千円、AI＆モルタル事業の売上高は562,340千円、営業利益は132,557千円、AIニュービジネス事業の売上高は304,703千円、営業利益は15,081千円となりました。

（後略）

（２）財政状態に関する説明

（訂正前）

総資産は、7,095,824千円となりました。

流動資産は5,474,591千円となりました。主な内訳は現金及び預金が1,460,882千円、売掛金が760,600千円であります。

固定資産は1,621,233千円となりました。主な内訳は有形固定資産が154,429千円、のれんが377,551千円、投資その他の資産が1,078,144千円であります。

負債合計は、4,945,970千円となりました。

流動負債は3,464,109千円となりました。主な内訳は契約精算引当金が1,259,920千円であります。

固定負債は1,481,861千円となりました。主な内訳は長期未払金が810,855千円、長期前受収益が301,279千円であります。

純資産合計は、2,149,854千円となりました。主な内訳は資本金及び資本剰余金が2,380,807千円であります。

（訂正後）

総資産は、7,095,990千円となりました。

流動資産は5,474,757千円となりました。主な内訳は現金及び預金が1,502,719千円、売掛金が718,853千円であります。

固定資産は1,621,233千円となりました。主な内訳は有形固定資産が154,429千円、のれんが377,551千円、投資その他の資産が1,078,144千円であります。

負債合計は、4,946,061千円となりました。

流動負債は3,464,199千円となりました。主な内訳は契約精算引当金が1,259,920千円であります。

固定負債は1,481,861千円となりました。主な内訳は長期未払金が810,055千円、長期前受収益が301,279千円であります。

純資産合計は、2,149,929千円となりました。主な内訳は資本金が1,467,658千円、資本剰余金が2,380,807千円、利益剰余金が△1,615,414千円であります。

（３）キャッシュ・フローの状況

（訂正前）

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,449,782千円となりました。

営業活動で取得した資金は165,314千円となりました。収入の主な内訳は、未払金2,094,179千円の増加及び未収入金2,173,236千円の減少等によるものであります。

（後略）

（訂正後）

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,491,619千円となりました。

営業活動で取得した資金は207,151千円となりました。収入の主な内訳は、契約精算引当金1,071,485千円、未払金1,022,694千円の増加等によるものであります。

（後略）

第４【経理の状況】

１【中間連結財務諸表】

（１）【中間連結貸借対照表】

（訂正前）

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （令和８年６月30日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,460,882
売掛金	760,600
仕掛品	190,844
商品及び製品	192,654
未収入金	809,589
未収還付法人税等	98,719
未収消費税等	32,651
リース投資資産	175,211
前払費用	317,424
前渡金	1,432,954
仮払金	4,855
その他	13,416
貸倒引当金	△15,212
流動資産合計	5,474,591
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	34,580
減価償却累計額	△26,957
減損損失累計額	△1,539
建物附属設備（純額）	6,082
工具、器具及び備品	26,848
減価償却累計額	△19,425
減損損失累計額	△155
工具、器具及び備品（純額）	7,267
車両運搬具	44,317
減価償却累計額	△41,458
車両運搬具（純額）	2,858
土地	38,173
リース資産	33,236
減価償却累計額	△12,389
リース資産（純額）	20,846
建設仮勘定	79,200
有形固定資産合計	154,429
無形固定資産	
のれん	377,551
その他	11,107
無形固定資産合計	388,659
投資その他の資産	1,078,144
固定資産合計	1,621,233
資産合計	7,095,824

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （令和８年６月30日）
負債の部	
流動負債	
買掛金	43,965
短期借入金	75,100
１年内返済予定の長期借入金	121,817
リース債務	59,989
未払金	893,063
未払費用	40,365
未払消費税等	35,827
前受金	910,868
賞与引当金	11,344
契約精算引当金	※1 1,259,920
その他	11,848
流動負債合計	3,464,109
固定負債	
長期借入金	191,895
長期未払金	810,055
リース債務	125,699
長期前受収益	301,279
退職給付に係る負債	30,800
資産除去債務	22,131
固定負債合計	1,481,861
負債合計	4,945,970
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,467,658
資本剰余金	2,380,807
利益剰余金	△1,615,489
自己株式	△113,641
株主資本合計	2,119,334
新株予約権	30,519
純資産合計	2,149,854
負債純資産合計	7,095,824

（訂正後）

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （令和８年６月30日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,502,719
売掛金	718,853
仕掛品	190,844
商品及び製品	192,654
未収入金	809,589
未収還付法人税等	98,719
未収消費税等	32,651
リース投資資産	175,211
前払費用	317,424
前渡金	1,432,954
仮払金	4,855
その他	13,416
貸倒引当金	△15,137
流動資産合計	5,474,757
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	34,580
減価償却累計額	△26,957
減損損失累計額	△1,539
建物附属設備（純額）	6,082
工具、器具及び備品	26,848
減価償却累計額	△19,425
減損損失累計額	△155
工具、器具及び備品（純額）	7,267
車両運搬具	44,317
減価償却累計額	△41,458
車両運搬具（純額）	2,858
土地	38,173
リース資産	33,236
減価償却累計額	△12,389
リース資産（純額）	20,846
建設仮勘定	79,200
有形固定資産合計	154,429
無形固定資産	
のれん	377,551
その他	11,107
無形固定資産合計	388,659
投資その他の資産	1,078,144
固定資産合計	1,621,233
資産合計	7,095,990

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （令和８年６月30日）
負債の部	
流動負債	
買掛金	43,965
短期借入金	75,100
１年内返済予定の長期借入金	121,817
リース債務	59,989
未払金	893,063
未払費用	40,365
未払消費税等	35,827
前受金	910,959
賞与引当金	11,344
契約精算引当金	※1 1,259,920
その他	11,848
流動負債合計	3,464,199
固定負債	
長期借入金	191,895
長期未払金	810,055
リース債務	125,699
長期前受収益	301,279
退職給付に係る負債	30,800
資産除去債務	22,131
固定負債合計	1,481,861
負債合計	4,946,061
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,467,658
資本剰余金	2,380,807
利益剰余金	△1,615,414
自己株式	△113,641
株主資本合計	2,119,410
新株予約権	30,519
純資産合計	2,149,929
負債純資産合計	7,095,990

（２）【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】

（訂正前）

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
売上高	1,183,453
売上原価	640,588
売上総利益	542,865
販売費及び一般管理費	※1 567,519
営業損失（△）	△24,654
営業外収益	
受取利息	1,683
受取手数料	19,782
受取配当金	17
保険解約返戻金	1,277
その他	843
営業外収益合計	23,604
営業外費用	
支払利息	14,021
暗号資産評価損	9,889
その他	592
営業外費用合計	24,504
経常損失（△）	△25,553
特別損失	
減損損失	※2 13,938
契約精算損	※3 1,139,496
特別損失合計	1,153,434
税金等調整前中間純損失（△）	△1,178,988
法人税、住民税及び事業税	9,849
法人税等調整額	1,624
法人税等合計	11,473
中間純損失（△）	△1,190,462
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△1,190,462

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
中間純損失（△）	△1,190,462
中間包括利益	△1,190,462
（内訳）	
親会社株主に係る中間包括利益	△1,190,462

（訂正後）

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
売上高	1,183,453
売上原価	640,588
売上総利益	542,865
販売費及び一般管理費	※1 567,443
営業損失（△）	△24,578
営業外収益	
受取利息	1,683
受取手数料	19,782
受取配当金	17
保険解約返戻金	1,277
その他	843
営業外収益合計	23,604
営業外費用	
支払利息	14,021
暗号資産評価損	9,889
その他	592
営業外費用合計	24,504
経常損失（△）	△25,478
特別損失	
減損損失	※2 13,938
契約精算損	※3 1,139,496
特別損失合計	1,153,434
税金等調整前中間純損失（△）	△1,178,913
法人税、住民税及び事業税	9,849
法人税等調整額	1,624
法人税等合計	11,473
中間純損失（△）	△1,190,387
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△1,190,387

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
中間純損失（△）	△1,190,387
中間包括利益	△1,190,387
（内訳）	
親会社株主に係る中間包括利益	△1,190,387

（３）【中間連結キャッシュ・フロー計算書】
（訂正前）

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純損失（△）	△1,178,988
減価償却費	11,451
のれん償却額	19,871
契約精算	1,139,496
減損損失	13,938
暗号資産評価損益（△は益）	9,889
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,191
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,744
退職給付引当金の増減額（△は減少）	1,103
受取利息	△1,683
支払利息	14,021
売上債権の増減額（△は増加）	476,121
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,655
リース投資資産の増減額（△は増加）	28,220
未収入金の増減額（△は増加）	△2,173,236
前払費用の増減額（△は増加）	△24,333
前渡金の増減額（△は増加）	△379,159
仕入債務の増減額（△は減少）	△124,809
車両リース債務の増減額（△は減少）	△24,781
未払消費税等の増減額（△は減少）	△63,693
未払金の増減額（△は減少）	2,094,179
前受金の増減額（△は減少）	432,301
前受収益の増減額（△は減少）	△33,679
その他	83,334
小計	318,771
利息の受取額	1,683
利息の支払額	△13,430
法人税等の支払額	△141,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	165,314
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△6,500
定期預金の払戻による収入	1,000
暗号資産の取得による支出	△30,000
有形固定資産の取得による支出	△4,310
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△140,940
敷金及び保証金の差入による支出	△25,000
その他	△1,010
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,530,000
短期借入金の返済による支出	△2,183,300
長期借入れによる収入	50,000
長期借入金の返済による支出	△258,296
リース債務の返済による支出	△811
配当金の支払額	△75,743
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,018,843
新株予約権の発行による収入	26,436
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,107,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,065,682
現金及び現金同等物の期首残高	384,100
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,449,782

（訂正後）

（単位：千円）

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純損失（△）	△1,178,913
減価償却費	11,451
のれん償却額	19,871
契約精算	1,139,496
減損損失	13,938
暗号資産評価損益（△は益）	9,889
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,267
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,744
契約精算引当金の増減額（△は減少）	1,071,485
退職給付引当金の増減額（△は減少）	1,103
受取利息	△1,683
支払利息	14,021
売上債権の増減額（△は増加）	517,868
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,655
リース投資資産の増減額（△は増加）	28,220
未収入金の増減額（△は増加）	△2,123,928
前払費用の増減額（△は増加）	△24,333
前渡金の増減額（△は増加）	△379,159
仕入債務の増減額（△は減少）	△124,809
リース債務の増減額（△は減少）	△24,781
未払消費税等の増減額（△は減少）	△63,693
未払金の増減額（△は減少）	1,022,694
前受金の増減額（△は減少）	432,392
長期前受収益の増減額（△は減少）	△33,679
その他	34,026
小計	360,608
利息の受取額	1,683
利息の支払額	△13,430
法人税等の支払額	△141,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	207,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△6,500
定期預金の払戻による収入	1,000
暗号資産の取得による支出	△30,000
有形固定資産の取得による支出	△4,310
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△140,940
敷金及び保証金の差入による支出	△25,000
その他	△1,009
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,530,000
短期借入金の返済による支出	△2,183,300
長期借入れによる収入	50,000
長期借入金の返済による支出	△258,296
リース債務の返済による支出	△811
配当金の支払額	△75,743
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,018,843
新株予約権の発行による収入	26,436
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,107,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,107,519
現金及び現金同等物の期首残高	384,100
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,491,619

【注記事項】

（中間連結損益計算書関係）

（訂正前）

※１．販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
役員報酬	26,307千円
給与手当	29,732
賞与引当金繰入額	1,552
貸倒引当金繰入額	6,477
支払手数料	316,780

（訂正後）

※１．販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
役員報酬	26,307千円
給与手当	29,732
賞与引当金繰入額	1,552
貸倒引当金繰入額	6,402
支払手数料	316,780

（中間連結キャッシュ・フロー計算書関係）

（訂正前）

※　現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
現金及び預金勘定	1,460,882千円
預入期間が３か月を超える定期預金	△11,100
現金及び現金同等物	1,449,782

（訂正後）

※　現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
現金及び預金勘定	1,502,719千円
預入期間が３か月を超える定期預金	△11,100
現金及び現金同等物	1,491,619

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当中間連結会計期間（自　令和８年１月１日　至　令和８年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（訂正前）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	AIアドバイザリー事業	AI＆モルタル事業	AIニュービジネス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	316,410	562,340	304,703	1,183,453	－	1,183,453
計	316,410	562,340	304,703	1,183,453	－	1,183,453
セグメント利益又は損失（△）	75,089	132,479	15,082	222,650	△247,305	△24,654

（後略）

（訂正後）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	AIアドバイザリー事業	AI＆モルタル事業	AIニュービジネス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	316,410	562,340	304,703	1,183,453	－	1,183,453
計	316,410	562,340	304,703	1,183,453	－	1,183,453
セグメント利益又は損失（△）	75,087	132,557	15,081	222,726	△247,305	△24,578

（後略）

（１株当たり情報）

（訂正前）

１株当たり中間純損失（△）及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
(1) １株当たり中間純損失（△）	△36円33銭
（算定上の基礎）	
親会社株主に帰属する中間純損失（△）(千円)	△1,190,462
普通株主に帰属しない金額（千円）	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純損失（△）(千円)	△1,190,462
普通株式の期中平均株式数（千株）	32,769
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり中間純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	第10回新株予約権 新株予約権の数　142,565個 （普通株式　14,256,500株）

（後略）

（訂正後）

１株当たり中間純損失（△）及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当中間連結会計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年６月30日）
(1) １株当たり中間純損失（△）	△36円33銭
（算定上の基礎）	
親会社株主に帰属する中間純損失（△）(千円)	△1,190,387
普通株主に帰属しない金額（千円）	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純損失（△）(千円)	△1,190,387
普通株式の期中平均株式数（千株）	32,769
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり中間純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	第10回新株予約権 新株予約権の数　142,565個 （普通株式　14,256,500株）

（後略）

以　上